

CAS STNnext[®]

アラートガイド

2017.2

JAICI

化学情報協会

情報事業部

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-25-4 中居ビル

TEL: 0120-003-462 FAX: 03-5978-4090

URL: www.jaici.or.jp

E-mail: support@jaici.or.jp

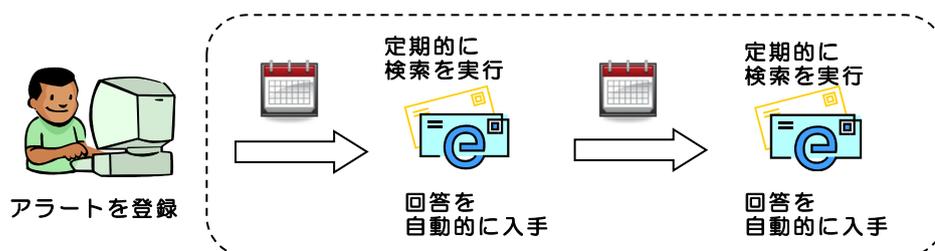
*** 目次 ***

アラート (自動 SDI 検索) とは	1
(アラートとは?, 利用の流れと目的別対応ページ)	
STNmail ID の設定	2
(STNmail ID の設定や確認方法)	
アラートの登録に必要な項目	3
(アラートの設定に必要な項目の一覧)	
アラートの登録方法	4
(SDI コマンド, SDI STANDARD コマンド)	
アラートの入手方法	6
(e-mail (HTML, テキスト, STNmail), RSS, オンライン)	
更新コード・実行頻度・重複除去	12
(アラートの設定に必要な項目の中でも特に重要な設定について)	
STN で登録できるアラート	15
(単一ファイルアラート, 複数ファイルアラート (マルチファイル, パッケージ, SMARTracker))	
参考 : 予想回答件数の調査	15
アラートの内容確認	16
(D アラート登録名/S FULL)	
アラートの変更	17
(SDI EDIT コマンド)	
変更可能な登録内容一覧	18
パラメータの変更	19
質問式の変更	21
その他の変更	25
アラートの削除	27
(DEL アラート登録名/S)	
アラートの発送確認	28
(STNmail ファイルでの確認方法)	
アラート登録例	
単一ファイルアラート	登録例 1 - 特許 (WPINDEX/WPIDS/WPIX)
	登録例 2 - 特許 (CAplus)
	登録例 3 - 特許 (INPADOCDB/INPAFAMDB)
	登録例 4 - 化学物質 (REGISTRY)
SMARTracker	登録例 5 - 文献 (REGISTRY-HCAplus)
マルチファイルアラートとパッケージアラートの比較	38
マルチファイルアラート	登録例 - 文献 (MEDLINE/EMBASE/HCAplus)
パッケージアラート	登録例 - 文献 (MEDLINE/EMBASE/HCAplus)

アラート（自動 SDI 検索）とは

■ アラート（自動 SDI 検索）とは、STN のデータベースを定期的に自動検索し、最新情報をお届けするサービスです。

- ・ STN の アラート（自動 SDI 検索）機能を利用すると、登録した質問式の検索が定期的に行われ、最新情報を自動的に入手できます。



* 一度アラートを登録するだけで、定期的に最新情報を入手でき、便利です。

■ STN のアラートの利用の流れと目的別対応ページ

アラートの登録

- ・ 利用前に準備が必要？ → p.2
- ・ アラートの登録方法が知りたい → p.4-5
- ・ 回答の配送について知りたい → p.6-11
- ・ 更新コードとは？ → p.12
- ・ 実行頻度とは？ → p.13
- ・ 重複除去とは？ → p.14
- ・ マルチファイルアラートとパッケージアラートの違いは？ → p.38-39
- ・ SMARTracker とは？ → p.36-37
- ・ 登録したアラートの内容を確認したい → p.16

アラートの内容変更

- ・ 変更方法は？ → p.17
- ・ 変更できる項目は？ → p.18
- ・ パラメータを変更するには？ → p.19-20
- ・ 質問式を変更するには？ → p.21-24

アラートの削除

- ・ 削除の仕方は？ → p.27

STNmail ID の設定

- アラートを使う前に、STNmail ID を設定します。

初回のみ

- ・ STNmail ID は STN の 1 ログイン ID に対して 1 ID が設定できます。

```
=> FILE STNMAIL      ← STNmail ファイルに入る

=> SET MAILID       ← SET MAILID と入力する
ENTER LAST NAME OR (?):SUZUKI
ENTER FIRST NAME OR (?):HANAKO
ENTER TELEPHONE NUMBER OR (?):03-XXXX-XXXX
ENTER CITY OR (?):TOKYO
ENTER STATE, COUNTRY, OR (?):JAPAN
ENTER ORGANIZATION, (NONE), OR (?):JAICI
ENTER OCCUPATION, (NONE), OR (?):INFORMATION SERVICES DIV.

YOUR MAIL PROFILE CONTAINS THE FOLLOWING INFORMATION. YOU
MAY CHANGE ANY OF THIS INFORMATION, AND YOU MAY ALSO CHANGE
THE STATUS OF ITS AVAILABILITY IN THE PUBLIC DIRECTORY.

PUBLIC  PROFILE INFORMATION
-----
1  YES   MAILID: 0000T
   :
8  YES   OCCUPATION: INFORMATION SERVICES DIV.

IS THE ABOVE INFORMATION CORRECT? (Y)/N/?:_
SET COMMAND COMPLETED
```

姓を入力
名前を入力
電話番号を入力
都市名を入力
国名を入力
機関名を入力
部署名を入力

STNmail ID

入力内容確認

Y または . を入力

* 機関名 (ORGANIZATION) と部署名 (OCCUPATION) はオプションであり、必ずしも入力する必要はありませんが、その他は必ず入力してください。

- ・ MAILID 設定後の確認方法

設定後の確認

```
=> FILE STNMAIL      ← STNmail ファイルに入る

=> SET MAILID       ← SET MAILID と入力する

YOUR MAIL PROFILE CONTAINS THE FOLLOWING INFORMATION. YOU MAY CHANGE
ANY OF THIS INFORMATION, AND YOU MAY ALSO CHANGE THE STATUS OF ITS
AVAILABILITY IN THE PUBLIC DIRECTORY.

PUBLIC  PROFILE INFORMATION
-----
1  YES   MAILID: 0000T
   :
8  YES   OCCUPATION: INFORMATION SERVICES DIV.

IS THE ABOVE INFORMATION CORRECT (Y)/N/?:_Y
SET COMMAND COMPLETED
```

STNmail ID

入力内容確認

Y または . を入力

アラートの登録に必要な項目

■ アラートの設定には、以下の情報が必要です。

	項目	設定時のポイント
① アラートの 一般設定	アラートを設定する L 番号	アラートを設定する L 番号を入力します
	更新コード	データ更新のタイミングを指定します 目的に合ったコードを指定する必要があります (p.12 参照)
	アラート登録名	アルファベットで始まる 12 文字 (半角英数字) 以内の 名称で、名称の最後に /S を付与します
	コストセンター	料金の明細書で区別して表示するときに入力します 設定しない場合は . (ピリオド) を入力します
	タイトルの付与	アラートの内容を表すタイトルを入力 (40 文字以内) メールの件名等に表示されます
	入手方法	アラートの回答の入手方法を e-mail, RSS, オンラインから 選択します (p.6-11 参照)
	STNmail ファイルで送付確認	Y を入力すると、STN からメールが送られたかどうかを確 認できます (p.28-29 参照) (メールの受信トラブル時に役立ちます)
	重複除去の設定	ファイル間や以前得られた回答などの重複を除く機能 目的に合った設定にする必要があります (p.14 参照)

	項目	設定時のポイント	
② 表示の 設定	表示形式	オンライン検索時と同じ表示形式が利用可能です	
	ヒットタームハイライトの指定	Y または . (ピリオド) を入力すると、回答中の検索語が ハイライトされ、確認しやすくなります	
	著作権に 関する指定	データの蓄積	各データベース製作者が決めた利用制限を越えてデータ蓄 積や再配布を行うかどうかを指定します 利用制限内 : N または . (ピリオド) 利用制限以上 : Y
		コピーの配布	
	最大出力数	最大表示件数を指定します (1-5,000 件) . (ピリオド) を入力すると、最大 100 件表示されます	
	回答の 並べ替え	ソートの指示	並べ替えをする場合は Y、並べ替えをしない場合は N ま たは . (ピリオド) を入力します (N の場合、データベースに新しく登録された順に表示)
		ソートするフィールド	並べ替えをするフィールドを指定します
回答がない場合の通知の指定	Y または . (ピリオド) を入力すると、回答がなかった場合 も連絡されます		

	項目	設定時のポイント
③ その他 設定	主要国の特許追加状況の添付 (利用可能な場合のみ表示される)	Y または . (ピリオド) を入力すると、アラート実行時の特 許収録状況がわかります
	実行頻度	毎日、毎週などアラートの実行頻度を指定します (ファイルによって指定できる内容は異なります) (p.13 参照)
	アラート実行の終了日	終了日を指定する場合は YYYYMMDD で入力します。指 定しない場合は . (ピリオド) を入力します

アラートの登録方法

- アラートの登録は、SDI コマンドで行います。

=> **SDI L 番号**

* L 番号 : SEARCH, QUERY, ACTIVATE, STRUCTURE, SCREEN コマンドで作成した L 番号

* => SDI で開始すると、次の行 (ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST) で L 番号を入力します。

- ・ 各プロンプトで . (ピリオド) を入力すると、括弧内のオプションが選ばれます。括弧内の内容は、システムのデフォルトです。
- ・ 途中で登録をやめる場合は、コロン (:) の後に END と入力し、通常の矢印プロンプトに戻ってください。
- ・ 複数ファイルを用いたアラートを登録する場合の SDI コマンドの入力の仕方は p.15 参照。

アラート登録例 (CAplus ファイル, 入手方法は HTML 形式の e-mail) 詳細登録

```
=> FILE CAPLUS
=> S (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L1 71281 (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
=> SDI
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ?:.
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA001/S), OR END:PATENT/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TITLE (NONE):PATENTS
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:EMAIL
ENTER EMAIL ID (0000T):SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?:STD ABS
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - DAILY, (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ?:.
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'PATENT/S'
```

アラート登録するファイルで
実行する質問式を作成する

アラート登録を開始するため SDI コマンドを入力

アラートを設定する L 番号

更新コード

アラート登録名

コストセンター

タイトルの付与

入手方法

e-mail アドレス

STNmail ファイルで送付確認

重複除去

表示形式

ヒットタームのハイライトの指定

利用制限を越えてデータを蓄積

利用制限を越えてコピーを配布

最大出力数

ソートの指示

回答がない場合の通知の指示

主要国の特許追加状況の添付

実行頻度

アラート実行の終了日

■ 参考 : SDI STANDARD コマンドによるアラート登録

- ・ SDI STANDARD コマンドを使うと、アラートを登録する際に、デフォルトが選択されていることが多い項目についての質問を省略して設定できます。
- ・ アラート登録名は、自動的に付与されます。
- ・ 省略した項目はデフォルトが選択されます。

アラート登録例 (CAplus ファイル, 入手方法は HTML 形式の e-mail) 簡易登録

```
=> FILE CAPLUS
=> S (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L1 71281 (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
=> SDI STANDARD
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END): L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ? : _
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE : _
ENTER TITLE (NONE) : PATENTS
ENTER EMAIL ID (0000T) : SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ? : STD_ABS
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST ' AA001/S
```

アラート登録するファイルで
実行する質問式を作成する

アラート登録を開始するため
SDI STANDARD コマンドを入力

アラートを設定する L 番号

更新コード

コストセンター

タイトルの付与

e-mail アドレス

表示形式

アラート登録名は、
自動的に付与される

アラートの入手方法

- アラートの回答は様々な形式で入手できます。

ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: ___

← 入手方法の入力

入手方法	内容	メリット・デメリット	ページ
e-mail*	<ul style="list-style-type: none"> ・ HTML 形式の e-mail を、指定したメールアドレスに送付 ・ e-mail のリンクをクリックして回答を表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回答の確認が簡単 ・ 回答のダウンロードも簡単にできる 	p. 7
	<ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト形式の e-mail を、指定したメールアドレスに送付 ・ e-mail で回答を表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回答の確認が簡単 ・ 図面や化学構造図は表示できない 	p. 8
	<ul style="list-style-type: none"> ・ STN 専用の e-mail STNmail ID に送付 (STNmail) ・ STNmail ファイルで回答を表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ e-mail アドレスがなくても登録可能 ・ STNmail ファイルに接続する必要がある 	p. 8-9
RSS*	<ul style="list-style-type: none"> ・ RSS リーダーに、URL (アラート登録時に発行される) を登録して利用 ・ RSS リーダーで回答を表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 回答の確認が簡単 	p. 10
オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当のファイルに入り、保存回答セットとして受け取り、オンラインで回答を表示する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アラート結果の集合を使った検索を実行できる ・ アラートを登録したファイルに接続する必要がある。 ・ オンラインでアラートを管理する必要がある 	p. 11

* e-mail, RSS で受け取る場合は、STNmail ID の設定が必要です (p.2)

- ・ いずれの入手方法でも、アラート実行日または翌日に回答が配信されます。
- ・ 回答件数が 5,000 件を超える場合は、アラートは実行されません。

■ e-mail (HTML 形式の電子メール)

おすすめ

- 登録方法 : インターネットのメールアドレスを入力します。

```

=> SDI L1
:
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA001/S), OR END: PATENT/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: _
ENTER TITLE (NONE): BIODEGRADABLE POLYMER
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: [ ] ← 入手方法
ENTER EMAIL ID (0000T): SUPPORT@JAICI. OR. JP ← e-mail アドレス
SUPPORT@JAICI. OR. JP
:
    
```

- HTML 形式のメールを表示できない場合は利用できません。
- 受け取り方法
 - HTML 形式の電子メールで配信されます。リンクをクリックして、アラートの回答を自分の PC にダウンロードします。リンクの有効期間は 90 日間です。

見出し : STN Results: PATENTS
送信日時 : 2017/01/13 17:10:56

Your STN results are just a click away. STN brings you more electronic delivery options than ever. Delivering sci-tech information as you like it, STN is proud to be your choice for the most current and timely information available.

Click on a link below to retrieve your results:

Title: PATENTS
Reference Number: ABQ0257C
Number of Answers: 79
File Name: CAPLUS
SDI Name: PATENT/S
SDI Run Number: 002
SDI Run Date: JAN 13, 2017

1. [RTF](#) (Rich Text Format) →
2. [PDF](#) (Adobe Portable Document Format)
3. [Self-extracting](#) or [Zipped](#) HTML (Hypertext Mark

All formats include images.
Links will expire 90 days from the date this message save your results.

If you have any questions regarding these options retrieving your results, please contact the [Help Des](#)

STN® - Your Connection to Science

STN Results: PATENTS

ABQ0257C 13 JAN 2017 03:07:52

SDI REQUEST 'PATENT/S'
PATENTS
RUN # 002 - JAN 13, 2017

79 ANSWERS PRINTED IN FORMAT 'STD ABS'
IN FILE 'CAPLUS'
USING QUERY:
L1 QUE (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L2 79 SEA FILE=CAPLUS L1 AND 20170106-20170112/UP

January 13, 2017 at 01:33:28.
Caplus File

Patent Agency (ISO Code)	Fully indexed patent documents in Caplus are complete through issuing date:	Caplus is indexing patent information through:
USPTO (US/PC)	13 Dec 2016 (20161213/PD)	10 Jan 2017
EPO (EP/PC)	14 Dec 2016 (20161214/PD)	11 Jan 2017
GPO (DE/PC)	08 Dec 2016 (20161208/PD)	05 Jan 2017
JPO (JP/PC)	14 Dec 2016 (20161214/PD)	11 Jan 2017
WIPO (WO/PC)	08 Dec 2016 (20161208/PD)	05 Jan 2017
GB (GB/PC)	14 Dec 2016 (20161214/PD)	11 Jan 2017
FR (FR/PC)	09 Dec 2016 (20161209/PD)	06 Jan 2017
RU (RU/PC)	10 Dec 2016 (20161210/PD)	10 Jan 2017
CIP0 (CA/PC)	14 Dec 2016 (20161214/PD)	11 Jan 2017

For patent coverage information, see www.cas.org/expertise/cascontent/caplus/patcoverage/index.html

L2 ANSWER 1 OF 79 CAPLUS COPYRIGHT 2017 ACS on STN
[Full Text](#)

AN 2017:77295 CAPLUS
TI Antiviral phosphodiamide compounds
IN Vachal, Petr; Guo, Zhiqiang
PA Merck Sharp & Dohme Corp., USA
SO PCT Int. Appl.
CODEN: PIXKID2
DT Patent
LA English
FAM.CNT 1
PI

PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
WO 2017007701	a1	20170112	WO 2016-US40606	20160701
W: AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BE, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK,				

■ e-mail (テキスト形式の電子メール)

- 登録方法 : インターネットのメールアドレスに続けて .INTERNET と入力します。

```

=> SDI L1
:
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (0000T):SUPPORT@JAICI. OR. JP. INTERNET
SUPPORT@JAICI. OR. JP. INTERNET
  
```

← 入手方法

← e-mail アドレス

- テキスト形式の電子メールでは、図面や化学構造図は表示されません。
- 受け取り方法 : 回答がメール本文中に直接記載されます。

```

見出し : PATENTS
送信日時 : 2017/01/13 17:10:58
ABQ0261C 13 JAN 2017 08:07:52
SDI REQUEST 'PATENTIN/S'
PATENTS
RUN # 002 - JAN 13, 2017

79 ANSWERS PRINTED IN FORMAT 'STD ABS'
IN FILE 'CAPLUS'
USING QUERY:
L1 QUE (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L2 79 SEA FILE=CAPLUS L1 AND 20170106-20170112/UP

January 13, 2017 at 01:33:39.
CAplus File

Patent Agency Fully indexed patent documents CAplus is indexing
(ISO Code) in CAplus are complete through patent information
issuing date: through:

USPTO (US/PC) 13 Dec 2016, (20161213/PD) 10 Jan 2017
:
L2 ANSWER 1 OF 79 CAPLUS COPYRIGHT 2017 ACS on STN
AN 2017:77295 CAPLUS
TI Antiviral phosphodiarnide compounds
IN Vachal, Petr, Guo, Zhiqiang
PA ***Merck*** Sharp & Dohme Corp, USA
SO PCT Int. Appl.
CODEN: PDXD2
DT Patent
LA English
FANCNT 1
PI
PATENT NO. KIND DATE APPLICATION NO. DATE
-----
WO 2017007701 A1 20170112 WO 2016-US40606 20160701
  
```

■ e-mail (STNmail)

- 登録方法 : STNmail ID を入力します。
括弧内がデフォルトの STNmail ID です。

```

=> SDI L1
:
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (0000T):
0000T (SUZUKI HANAKO)
:
  
```

← 入手方法

← STNmail ID
(例) 0000T は SUZUKI HANAKO さんの STN 専用の STNmail ID である

- 受け取り方法 : STN に接続し、STNmail ファイルで表示します。
 - 一度表示した回答は削除しないかぎり保管されます。表示して不要になった場合は削除してください。
 - 回答を表示しない場合は、180 日後に自動的に削除されます。

```

=> FILE STNMAIL                ← STNmail ファイルに入る

*** YOU HAVE NEW MAIL ***      ← 新しいメールがある場合、メッセージが表示される

=> READ MAIL                    ← READ MAIL を指定する
  2 MESSAGES      1 UNREAD  IN MAIL
  未読のメッセージにはアスタリスク (*) が付く
  1  0000T (SUZUKI, HANAKO 01/13/2017 ABQ0252C SENT TO SUPPORT@JAI
  2*SDI PATENTSTN/S           01/20/2017    1-47 CAPLUS ALL
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:V 2 ← メッセージ番号 2 を表示

TO: 0000T (HANAKO SUZUKI)
FROM: PRINT.GATEX1
SUBJECT:    1-47 CAPLUS ALL

ABY0060C  20 JAN 2017  01:03:25

SDI REQUEST 'PATENTSTN/S'
PATENTS
RUN # 003 - JAN 20, 2017

47 ANSWERS PRINTED IN FORMAT 'ALL'
IN FILE 'CAPLUS'
USING QUERY:
L1          QUE (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L2          49 SEA FILE=CAPLUS L1 AND 20170113-20170119/UP
L4          47 SEA FILE=CAPLUS ANSWERS NOT PREVIOUSLY SEEN

January 20, 2017 at 00:12:13.
  CAplus File
  :
ENTER (NEXT), PREVIOUS, ANSWER NUMBER, ENTIRE, OR END:1 ← 1 件目の回答表示を指示
                                                              全件を表示するには 1- を
                                                              入力

L4 ANSWER 1 OF 47 CAPLUS COPYRIGHT 2017 ACS on STN
AN  2017:114440 CAPLUS
ED  Entered STN:  19 Jan 2017
TI  Bicyclic heterocycles as inhibitors of cholesterol ester transfer protein
IN  Shao, Pengcheng Patrick; Katipally, Revathi Reddy; Vachal, Petr; Thatai,
    Jayanth Thiruvellore; Sarkar, Sujit Kumar
PA  Merck Sharp & Dohme Corp., USA
    :

ENTER (NEXT), PREVIOUS, ANSWER NUMBER, ENTIRE, OR END:END ← 表示の終了
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:END ← READ MAIL の終了

```

・ STNmail メッセージの削除方法

```

=> FILE STNMAIL                ← STNmail ファイルに入る

=> READ MAIL                    ← READ MAIL を指定する
  2 MESSAGES      0 UNREAD  IN MAIL

  1  0000T (SUZUKI, HANAKO 01/13/2017 ABQ0252C SENT TO SUPPORT@JAI
  2 SDI PATENTSTN/S           01/20/2017    1-47 CAPLUS ALL
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:DEL 2 ← メッセージ番号 2 を削除
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:END ← READ MAIL の終了
  0 MESSAGES MOVED  1 MESSAGES DELETED
OK TO DELETE? (Y)/N/?:Y ← 削除の確認

```

■ RSS 配信

- 登録方法 : RSS と入力します.

```

=> SDI L1
:
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA009/S), OR END: PATENTRSS/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: _
ENTER TITLE (NONE): PATENTS
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: RSS
ENTER OPTIONAL EMAIL ID (0000T) OR 'NONE': NONE
:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - DAILY, (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ? : _
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE): _
RSS URL=https://stnweb.cas.org/eprint/cgi-bin/nph-stnrss?B@0wm0cjHoY0c12W2Q8
HhtP3@FvR9G4U0a@0HJR2WdpjIicit0vz65gusoPyvX00ebMb06GoMtLJNb7lL989@4r
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'PATENTRSS/S'
  
```

入手方法
オプションで e-mail アドレスも追加可能
RSS フィードの URL が表示される

- RSS 配信と同時に、回答を e-mail でも入手したい場合は、オプションで e-mail アドレスを指定できます.
- 受け取り方法 : RSS フィードの URL を RSS リーダーに登録し、アラートの回答を表示します.
- RSS 配信で得られた回答は、90 日間有効です.

PATENTS
 2017年1月13日, 17:07:52

Antiviral phosphodiamide compounds
 2017年1月13日, 17:07:52

CAPLUS COPYRIGHT 2017 ACS on STN
[Full Text](#)

AN 2017:77295 CAPLUS
 TI Antiviral phosphodiamide compounds
 IN Vachal, Petr; Guo, Zhiqiang
 PA Merck Sharp & Dohme Corp., USA
 SO PCT Int. Appl.
 CODEN: PIXXD2
 DT Patent
 LA English
 FAN.CNT 1
 PI

PATENT NO.	KIND	DATE	APPLICATION NO.	DATE
WO 2017007701	A1	20170112	WO 2016-US40606	20160701

W: AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IR, IS, JP, KE, KG, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SA, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

RW: AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR, BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, KM, ML, MR, NE, SN, TD, TG, BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, ST, SZ, TZ, UG, ZM, ZW, AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM

PRAI US 2015-62189578 P 20150707

CLASS

PATENT NO.	CLASS	PATENT FAMILY CLASSIFICATION CODES
WO 2017007701	IPC1	A61K0031-505 [I]; A61K0009-02 [I]; A61K0009-00 [I]

■ ONLINE (オンライン)

- 登録方法 : ONLINE と入力します.

```

=> SDI L1
:
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA009/S), OR END: PATENTON/S
:
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: ONLINE ← 入手方法
:
  
```

- 受け取り方法 : STN に接続し, アラートを登録しているファイルで表示します.
 - アラート登録に使用した STN ID に, 回答セット (/A) としてアラートの回答が保存されます.
 - アラートを登録しているファイルに入り, ACTIVATE コマンドで回答を呼び出し, DISPLAY コマンドを使って表示します.
 - なお, オンラインで回答を入手した場合は, 得られた回答を用いて, さらに検索を実行することも可能です.
 - 回答セット名は, 「アラート名 数字/A」です (数字はアラートを登録したファイルのその年のアラート実行回数).

```

=> FILE CAPLUS ← アラートを登録しているファイルに入る

=> D SAVED/A ← 保存されているアラートの回答を確認する
NAME          CREATED      NOTES/TITLE
-----
PATENTON02/A  13 JAN 2017  79 ANSWERS IN FILE CAPLUS
                PATENT
  アラート登録名  アラートを登録したファイルの
                   その年のアラート実行回数

=> ACT PATENTON02/A ← 回答セットを指定して呼び出す
TITLE: PATENT
L1          QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L2          79 SEA FILE=CAPLUS SPE=ON ABB=ON PLU=ON L1 AND 20170106-20170112/UP

=> D L2 1 ALL ← 全件の回答を BIB 表示形式で表示する

L2  ANSWER 1 OF 79  CAPLUS  COPYRIGHT 2017  ACS on STN
AN  2017:77295  CAPLUS
ED  Entered STN: 12 Jan 2017
TI  Antiviral phosphodiamide compounds
IN  Vachal, Petr; Guo, Zhiqiang
PA  Merck Sharp & Dohme Corp., USA
SO  PCT Int. Appl., 68pp.
    CODEN: PIXXD2
DT  Patent
:
  
```

- 不要になった回答は DELETE コマンドで削除します.
(入力例) => DEL PATENTON02/A

更新コード・実行頻度・重複除去

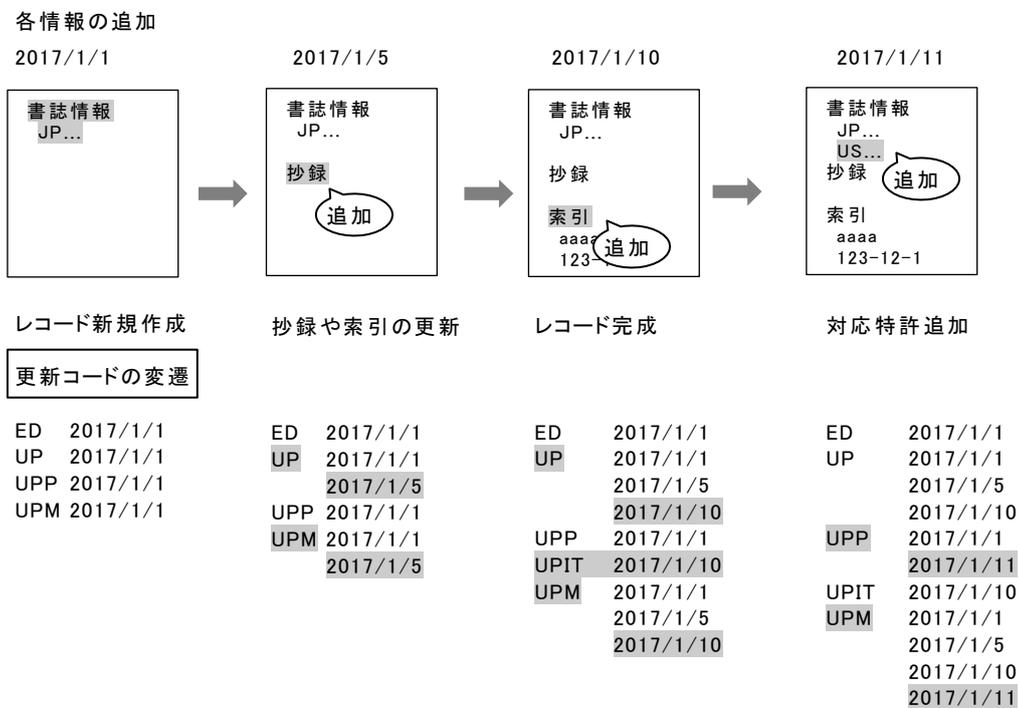
■ 更新コードとは

ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP OR ? :

更新コードの入力

- 更新コードとは、レコードの入力日や各情報の更新日を検索するためのコードです。適切な更新コードを設定することで、知りたい情報のみを選択して入手することができます。
- どの情報が必要かにより、適切な更新コードが異なります。また、更新コードは、ファイルにより異なります。各ファイルで利用できる更新コードおよび更新コードの意味は、オンラインヘルプの => HELP UPDATE で確認できます。

(例) CAplus ファイルのレコード作成の流れと主な更新コードの関係



- * ED や UP など更新コードと呼びます
- * 入力日や各情報の更新日が収録されています

■ 実行頻度とは

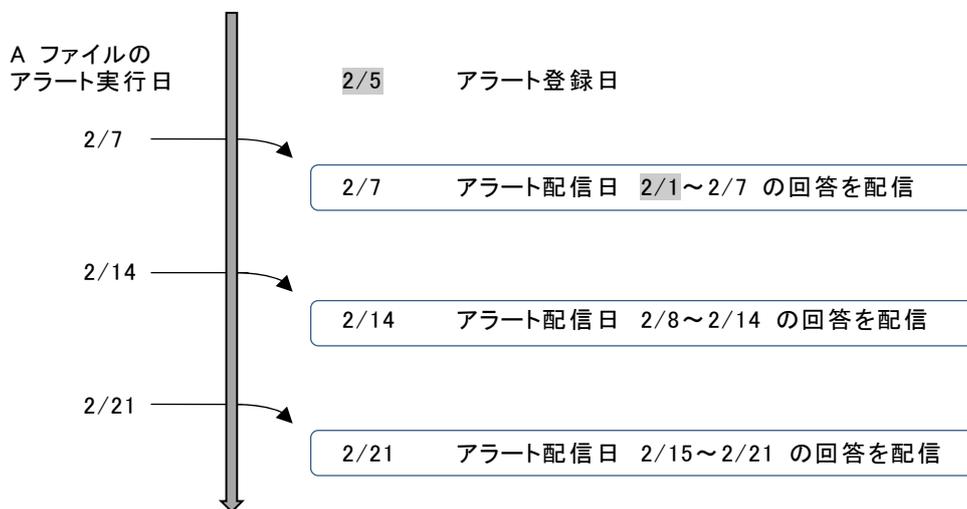
ENTER SDI RUN FREQUENCY - EVERYUPDATE, (WEEKLY), MONTHLY, OR ? : ___

実行頻度の
入力

- ・ 実行頻度とは、どのくらいの頻度で回答を受け取るかを指定するための設定です。ファイルや、アラートの種類により登録できる実行頻度が異なります。
- ・ 登録できる実行頻度は、オンラインヘルプ => HELP UPDATE やデータベースカタログで確認できます。

(例) 実行頻度を WEEKLY で登録した場合のアラート実行・配信イメージ

- アラートの実行日は、ファイルごとに決められています。
- 最初の配信は、設定した実行頻度と異なる場合がありますが、二回目以降は設定した実行頻度通りに配信されます。



* アラート実行日または翌日に回答が配信されます。

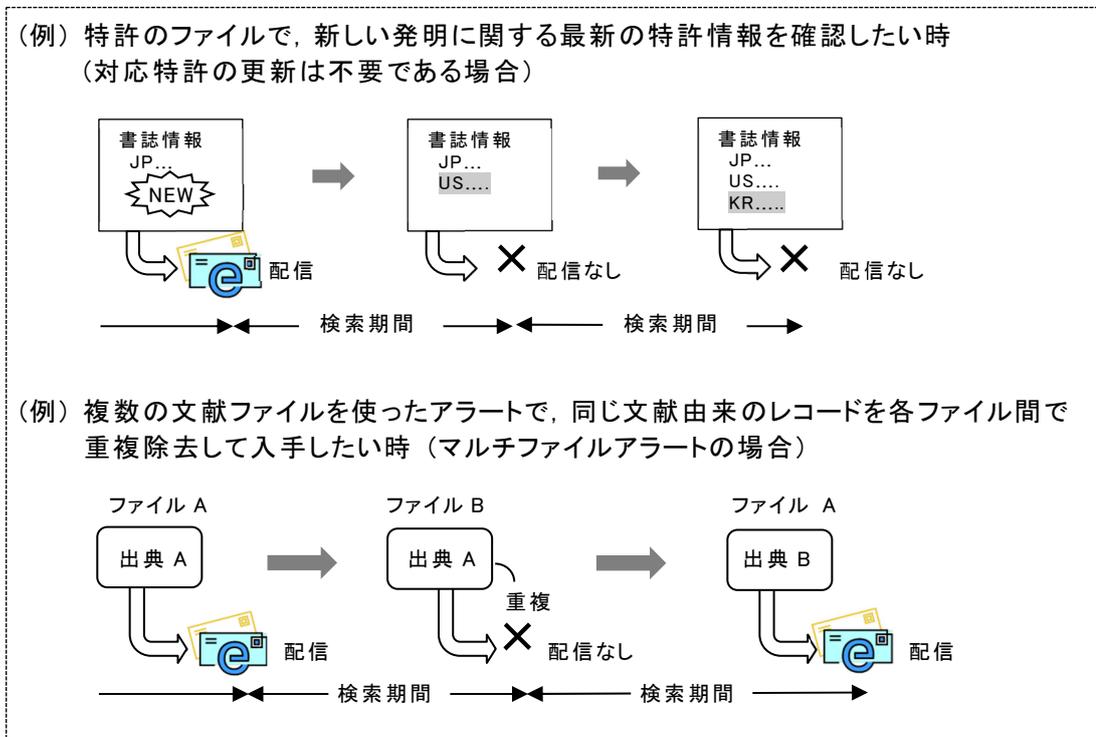
■ 重複除去設定とは

ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):. __ ←

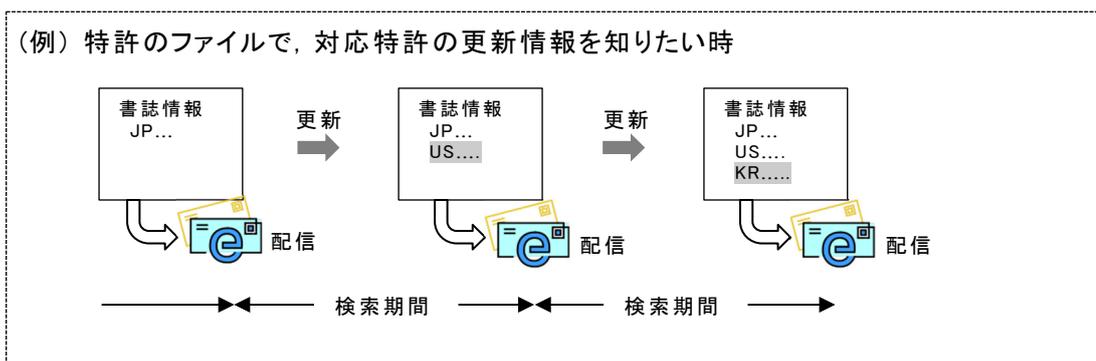
重複除去の
入力

- ・ 重複除去とは、以前得られた回答や、ファイル間で重複する回答を除く機能です。

－ 重複除去をする (Y) 場合



－ 重複除去をしない (N) 場合



STN で登録できるアラート

■ STN で登録できるアラートの種類

- STN では、一つのデータベースに対するアラートの他に、複数のデータベースを用いたアラートも可能です。

データベースの数	アラートの種類	特長と対応コマンド	登録例
一つ	単一ファイルアラート	<ul style="list-style-type: none"> 単一のファイルを用いたアラート => <u>SDI</u> => <u>SDI STANDARD</u>	p.30-35
複数	マルチファイルアラート	<ul style="list-style-type: none"> 複数のファイルを用いたアラート 各ファイルの回答を、各ファイルの更新ごとに入手できる => <u>SDI MFILE</u> => <u>SDI MFILE STANDARD</u>	p.40-41
	パッケージアラート	<ul style="list-style-type: none"> 複数のファイルを用いたアラート 各ファイルの回答を、まとめて入手できる (週ごと、あるいは月末) => <u>SDI MFILE PACKAGE</u> => <u>SDI MFILE PACKAGE STANDARD</u>	p.42-43
	SMARTracker	<ul style="list-style-type: none"> REGISTRYファイルから CPlus/CA ファイルへのクロスオーバーを含むアラート 化学物質に関する最新の文献情報を入手できる => <u>SDI XFILE</u> => <u>SDI XFILE STANDARD</u>	p.36-37

- 回答件数が 5,000 件を超える場合は、アラートは実行されません。

■ 参考：予想回答件数の調査

- アラートを登録する前に、毎回の実行で何件くらいの回答が得られるかを知りたい場合は、予想回答件数の調査を行います。

(例) CPlus ファイルで毎週アラートを設定した場合の予想回答件数の調査

```

=> FILE CAPLUS

=> S FUEL CELL(S) (HIGH? TEMP? OR HEAT RESIST?)
L1 7022 FUEL CELL(S) (HIGH? TEMP? OR HEAT RESIST?)

=> S L1 AND 20161204-20161210/UPM
L2 21 L1 AND 20161204-20161210/UPM

=> S L1 AND 20161211-20161217/UPM
L3 24 L1 AND 20161211-20161217/UPM

=> S L1 AND 20161218-20161224/UPM
L4 32 L1 AND 20161218-20161224/UPM

=> S L1 AND 20161225-20161231/UPM
L5 25 L1 AND 20161225-20161231/UPM
  
```

アラートで使用する検索式を実行する

アラートで使用する更新コードの検索フィールドで期間 (毎週、毎月など) を限定して検索する

この例では平均して毎週 26 件得られる。重複除去を設定した場合は、予想回答件数より少なくなる

アラートの内容確認

- 登録済みのアラートは、以下のコマンドで確認できます。

=> D **SAVED/S** 登録したアラートの一覧の表示

=> D **アラート登録名/S FULL** 各アラートの登録内容の表示

- ・ 登録したアラートの一覧の表示 : => D **SAVED/S**

=> <u>D SAVED/S</u>			どのファイルでも確認できます
NAME	CREATED	NOTES/TITLE	
PATENT/S	11 JAN 2017	SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS PATENTS	← ① ← タイトル*
LED/S	12 JAN 2017	SDI MFILE REQUEST	← ②
LEDCA/S	12 JAN 2017	CAPLUS MEMBER OF SDI LED/S	← ③
LEDINS/S	12 JAN 2017	INSPEC MEMBER OF SDI LED/S	← ④

① : 単一ファイルアラートの場合
 ②~④ : マルチファイル, パッケージアラートの場合
 ② がアラート登録名 (代表名), ③④ が各ファイルのアラート登録名

* アラート登録時にタイトルを付与すると表示されます。

- ・ 各アラートの登録内容の表示 : => D **アラート登録名/S FULL**

=> <u>D PATENT/S FULL</u>			HOME ファイル以外のどのファイルでも確認できます
NAME	CREATED	NOTES/TITLE	
PATENT/S	11 JAN 2017	SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS PATENTS	各種設定
COST CENTER		NONE	
UPDATE QUALIFIER		UP	
METHOD OF DELIVERY		EMAIL	
EMAIL ID(S)		SUPPORT@JAICI. OR. JP	
NOTIFICATION		YES	
PRINT FORMAT		STD ABS	
MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED		100	
HIGHLIGHTING		YES	
DUPLICATE ELIMINATION		YES	
SEND SDI WITH NO ANSWERS		YES	
SDI RUN FREQUENCY		WEEKLY	
DISPLAY QUERY WITH RESULTS		YES	
DISPLAY CURRENCY MESSAGE		YES	
L1	QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON	(MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA	

アラートの変更

- 登録したアラートは、SDI EDIT コマンドで変更することができます。

=> **SDI EDIT アラート登録名/S**

- ・ 変更できるのは、アラートの各パラメータ（登録項目）と質問式です。
 - ただし、SMARTracker の質問式は変更できません。
- ・ このテキストでは、SDI EDIT コマンドによる変更方法を紹介しますが、STN Express の Discover! ウィザード機能を利用すると、コマンドを使わず編集できます。
- ・ 入力例

=> <u>SDI EDIT TOX/S</u>	← TOX/S のアラート登録内容を変更
=> <u>SDI EDIT NOQ TOX/S</u>	← アラートのパラメータのみ変更 (質問式の表示を省略)
=> <u>SDI EDIT MFILE FUEL/S</u>	← マルチファイル、パッケージアラートの変更
=> <u>SDI EDIT XFILE DNA/S</u>	← SMARTracker の変更

■ 注意点

- ・ 変更はアラート登録したファイルに入って行います。
- ・ 新規アラート登録時に、既存のアラート登録名で上書きして変更すると、これまで実行されたアラートの履歴はリセットされます。上書き前の回答との重複除去はできません。

■ アラート設定のポイント

- ・ SDI EDIT コマンドを入力すると、各パラメータに行番号が付与されます。変更したい項目の行番号を指定します。

各パラメータに 対応した 番号	1 Title	PATENTS
	2 Cost Center	NONE
	3 Update Qualifier	UP
	4 Method of Delivery	EMAIL
	5 Email ID(s)	SUPPORT@JAICI. OR. JP
	:	

■ 変更可能なアラート登録内容

- ・ マルチファイルアラートとパッケージアラートの項目変更
 - 白丸 (○) : アラートを登録しているすべてのファイルに入り, アラートの登録名 (代表名) を指定し変更します.
 - 黒丸 (●) : アラートを構成する個々のファイルに入り, 個別のアラートの登録名を指定し変更します.
- ・ 既存のマルチファイルアラートをパッケージアラートに変更したり, 既存のパッケージアラートをマルチファイルアラートに変更することはできません.
- ・ SMARTracker のアラート質問式は変更できませんので, 別のアラートを登録する必要があります.

	項目	単一 ファイル	マルチ ファイル	パッケージ	SMARTracker
パラ メー タ (登 録 項 目)	SDI Name (アラート登録名)	×	×	×	×
	Title (タイトル)	○	○	○	○
	Cost Center (コストセンター)	○	○	○	○
	Update Qualifier (更新コード)	○	●	●	○
	Method of Delivery (入手方法)	○	○	○	○
	Email ID(s) (email アドレス)	○	○	○	○
	Max Hits to be Delivered (最大出力数)	○	●	○	○
	Print Format (表示形式)	○	●	○	○
	SDI Sort Parameters (回答の並べ替え(ソートするフィールド))	○	●	○	○
	Archive Answers (データの蓄積 (著作権に関する指定))	○	●	○	○
	Redistribute Answers (コピーの配布(著作権に関する指定))	○	●	○	○
	Notification (STNmail ファイルで送付確認)	○	○	○	○
	Highlighting (ヒットタームハイライトの指定)	○	○	○	○
	Send SDI with No Answers (回答がない場合の通知の指定)	○	○	○	○
	Duplicate Elimination (重複除去の設定)	○	○	○	○
	Display Query with Results (質問式の表示)	○	○	○	○
	Display Patent Currency (主要国の特許追加状況の添付 (利用可能な場合のみ))	○	●	○	○
	SDI Run Frequency (実行頻度)	○	●	×	○
	SDI Expiration Date (アラート実行の終了日)	○	○	○	○
	Delivery Method (パッケージアラート: 配信頻度)	-	-	○	-
File Preference for DUP (パッケージアラート: 重複除去時の 優先ファイルの番号)	-	-	○	-	
質問式	○	●	●	×	

■ 単一ファイルアラート：パラメータ（登録項目）の変更

パラメータの変更

- ・ 変更する項目の行番号を指定し、変更したい内容を入力します。
- ・ 2 択で設定できる項目は、該当の行番号を指定すれば、変更前と異なる設定に変更されます（例えば、現在の設定が NO であれば YES に変更されます）。

■ 変更例：表示形式と重複回答除去設定の変更

```

=> FILE CAPLUS
=> SDI EDIT NOQ AA010/S
PARAMETER          SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  AA010/S          12 JAN 2017
SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS
1 Title              FUEL CELL
2 Cost Center        NONE
3 Update Qualifier   UP
4 Method of Delivery EMAIL
5 Email ID(s)        SUPPORT@JAICI. OR. JP
6 Max Hits to be Delivered 100
7 Print Format        STD ABS
8 SDI Sort Parameters NOT SPECIFIED
9 Archive Answers    0
10 Redistribute Answers 0
11 Notification      NO
12 Highlighting      YES
13 Send SDI with No Answers YES
14 Duplicate Elimination NO
15 Display Query with Results YES
16 Display Patent Currency YES
17 SDI Run Frequency WEEKLY
18 SDI Expiration Date NOT SPECIFIED
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): 7 14
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?: ALL
PARAMETER          SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  AA010/S          12 JAN 2017
SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS
1 Title              FUEL CELL
2 Cost Center        NONE
3 Update Qualifier   UP
4 Method of Delivery EMAIL
5 Email ID(s)        SUPPORT@JAICI. OR. JP
6 Max Hits to be Delivered 100
7 Print Format        ALL
8 SDI Sort Parameters NOT SPECIFIED
9 Archive Answers    0
10 Redistribute Answers 0
11 Notification      NO
12 Highlighting      YES
13 Send SDI with No Answers YES
14 Duplicate Elimination YES
15 Display Query with Results YES
16 Display Patent Currency YES
17 SDI Run Frequency WEEKLY
18 SDI Expiration Date NOT SPECIFIED
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): END
SAVE THE CHANGES? (Y)/N: Y
SDI REQUEST 'AA010/S' HAS BEEN EDITED
  
```

アラート登録しているファイルに入る

SDI EDIT コマンドを用いて既存のアラートを呼び出す (NOQ で質問式の表示が省略される)

表示形式

重複回答の除去の指示

変更する項目を行番号で指定

変更する表示形式を入力すると変更後の登録内容が表示される

表示形式が変更されている

重複除去する設定に変更されている

END で終了

変更の確認

■ マルチファイルアラート・パッケージアラート：パラメータ（登録項目）の変更

- マルチファイルアラートやパッケージアラートの各ファイルに共通するパラメータを変更する場合は、代表のアラート登録名を指定します。

=> SDI EDIT **MFILE** 代表のアラート登録名/S

- 編集の方法は、単一ファイルアラートでのパラメータ変更と同じです。

■ マルチファイルアラート中の各ファイルの質問式，更新コード，表示形式などを変更する場合は，SDI EDIT（変更するファイルのアラート登録名）/S と入力します。

■ 変更例：アラート実行終了日の変更
(CAplus ファイルと INSPEC ファイルのマルチファイルアラート)

```

=> FILE CAPLUS INSPEC
                                     ← アラート登録しているファイルに入る

=> D SAVED/S
                                     ← 登録したアラートの一覧を表示
NAME          CREATED      NOTES/TITLE
-----
LED/S         12 JAN 2017   SDI MFILE REQUEST
LEDCA/S       12 JAN 2017   CAPLUS MEMBER OF SDI LED/S
LEDINS/S      12 JAN 2017   INSPEC MEMBER OF SDI LED/S

代表のアラート登録名の NOTES 欄には，SDI MFILE REQUEST が表示されます。
- LED/S が代表のアラート登録名です
- LEDCA/S と LEDINS/S は，マルチファイルアラートを構成する CAplus と
  INSPEC ファイルの個々の登録名です

=> SDI EDIT MFILE LED/S
PARAMETER      SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  LED/S          12 JAN 2017
                             SDI MFILE REQUEST
1 Title                NOT SPECIFIED
2 Cost Center          NONE
3 Method of Delivery   EMAIL
:
9 Display Query with Results YES
10 SDI Expiration Date NOT SPECIFIED
ENTER LINE NUMBERS FOR CHANGE, NEXT, END, OR (?):10
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):20170630
PARAMETER      SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  LED/S          12 JAN 2017
                             SDI MFILE REQUEST
1 Title                LED
2 Cost Center          NONE
3 Method of Delivery   EMAIL
:
9 Display Query with Results YES
10 SDI Expiration Date   20170630
ENTER LINE NUMBERS FOR CHANGE, NEXT, END, OR (?):END
SAVE THE CHANGES? (Y)/N:Y
SDI REQUEST 'LED/S' HAS BEEN EDITED
SDI REQUEST 'LEDINS/S' HAS BEEN EDITED
SDI REQUEST 'LEDCA/S' HAS BEEN EDITED
  
```

変更する項目を行番号で指定

変更する実行終了日を入力すると変更後の登録内容が表示される

アラート実行の終了日に変更されている

END で終了

変更の確認

■ 質問式の変更

質問式の変更

- ・ アラートを登録したファイルに入って、アラートの質問式を変更します。
- ・ アラート質問式の変更は、以下のオプションを選択して行います。

1 - Change a PORTION of the L-number (行の一部を変更する)

指定したタームに対して

- 1 - Modify the CURRENT string
(現在選択しているタームの変更)
- 2 - Search for the NEXT instance of the string
(現在選択しているタームではない別の箇所にあるタームを検索)
- 3 - Change ALL remaining instances of the string the same way
(すべての該当タームを変更)
- 4 - Do nothing now and leave query edit
(編集をやめる)

2 - Reenter the ENTIRE L-number (行を入力し直す)

3 - Insert a new line BEFORE the current L-number (質問式をこの行の前に追加する)

4 - Insert a new line AFTER the current L-number (質問式をこの行の後に追加する)

5 - Delete the CURRENT L-number (この行を削除する)

■ 質問式を行ごと入力し直す場合 (2. 行を入力し直す)

(例) 質問式中の L1 AND MAC/FS を L1 AND (MAC OR ORG)/FS に変更します。

```

=> FILE CAPLUS
-----
=> SDI EDIT BI01/S
PARAMETER          SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  BI01/S          12 JAN 2017
SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS
1 Title
:
18 SDI Expiration Date     NOT SPECIFIED
-----
19 L1  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA)
      (S) DEGR?
20 L2  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L1 AND MAC/FS
21 L3  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L2 AND P/DT
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): 20
> SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L1 AND MAC/FS
You have the following options:
1 - Change a PORTION of the L-number
2 - Reenter the ENTIRE L-number
3 - Insert a new line BEFORE the current L-number
4 - Insert a new line AFTER the current L-number
5 - Delete the CURRENT L-number
ENTER YOUR SELECTION, ?, OR (NONE): 2
ENTER REPLACEMENT QUERY, ?, OR (NONE): L1 AND (MAC OR ORG)/FS
PARAMETER          SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  BI01/S          12 JAN 2017
SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS
1 Title
:
18 SDI Expiration Date     NOT SPECIFIED
-----
19 L1  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA)
      (S) DEGR?
20 L2  QUE  L1 AND (MAC OR ORG)/FS
21 L3  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L2 AND P/DT
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): END
SAVE THE CHANGES? (Y)/N: Y
SDI REQUEST 'BI01/S' HAS BEEN EDITED

=> D BI01/S FUL
:
L1      QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  BIODEGR? OR (MICROORG? OR
      BACTERIA) (S) DEGR?
L2      QUE  L1 AND (MAC OR ORG)/FS
L3      QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L2 AND P/DT
  
```

アラート登録しているファイルに入る

SDI EDIT コマンドを用いて、既存のアラートを呼び出す

質問式

変更する項目の行番号を指定

質問式が表示される

2 - 「行を入力し直す」を選択

質問式を入力し直す*

検索式が変更された

END で終了

変更の確認

アラート登録の確認

* SET SPELLINGS ON (英米綴り違いなどを自動的に含め検索), SET ABBREVIATION ON (略語を自動的に含め検索), SET PLURALS ON (複数形を自動的に含め検索)を設定したい場合は、質問式の前に SPE=ON ABB=ON PLU=ON と入力します。

■ 質問式の編集が複数行に渡る場合

・登録した質問式に対して、複数の質問式の追加、特定の行の削除など複雑な編集を行いたい場合は、下記のステップで質問式を置き換えます。

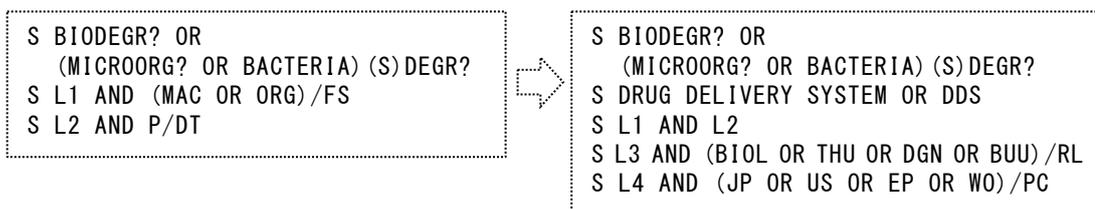
1. 修正した質問式で検索を実行します (L#).
2. SDI EDIT で既存質問式の最後の行を L# に置き換えます。
3. アラートを呼び出し、修正した質問式を確認します。

- 重複除去の設定を行っている場合は、質問式変更後も設定が引き継がれるため、変更前のアラートで得られた回答は重複除去されます。

(例) 質問式を下記のように変更します。

<修正前 : BIO1/S>

<修正後>



```

=> FILE CAPLUS
=> SET PLU ON;SET ABB ON;SET SPE ON
SET COMMAND COMPLETED

=> S BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA) (S) DEGR?
L1 231986 BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA) (S) DEGR?

=> S DRUG DELIVERY SYSTEM OR DDS
L2 422248 DRUG DELIVERY SYSTEM OR DDS

=> S L1 AND L2
L3 13557 L1 AND L2

=> S L3 AND (BIOL OR THU OR DGN OR BUU)/RL
L4 11767 L3 AND (BIOL OR THU OR DGN OR BUU)/RL

=> S L4 AND (JP OR US OR EP OR WO)/PC
L5 3188 L4 AND (JP OR US OR EP OR WO)/PC

=> SDI EDIT BIO1/S
PARAMETER SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  BIO1/S          12 JAN 2017
SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS
1 Title                    BIODEGRADATION
:
14 Duplicate Elimination   YES
:
18 SDI Expiration Date    NOT SPECIFIED
-----
19 L6  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA)
      (S) DEGR?
20 L7  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L6 AND (MAC OR ORG)/FS
21 L8  QUE  SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L7 AND P/DT
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): 21
> SPE=ON  ABB=ON  PLU=ON  L7 AND P/DT
  
```

アラート登録しているファイルに入る

変更後の質問式を実行

SDI EDIT コマンドを用いて、既存のアラートを呼び出す

現在のアラート質問式の最後の行の行番号を指定する

You have the following options:

- 1 - Change a PORTION of the L-number
- 2 - Reenter the ENTIRE L-number
- 3 - Insert a new line BEFORE the current L-number
- 4 - Insert a new line AFTER the current L-number
- 5 - Delete the CURRENT L-number

ENTER YOUR SELECTION, ?, OR (NONE): 2

2 - 「行を入力し直す」を選択

ENTER REPLACEMENT QUERY, ?, OR (NONE): L5

変更後の質問式の L5 に置き換える

PARAMETER SETTING

SDI Name and Creation Date BI01/S 12 JAN 2017

1 Title SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS BIODEGRADATION

18 SDI Expiration Date NOT SPECIFIED

19 L6 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA) (S) DEGR?

この時点では、まだ質問式の変更は反映されていない

20 L7 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON L6 AND (MAC OR ORG)/FS

21 L8 QUE L5

ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, END, OR (?): END

END で終了

SAVE THE CHANGES? (Y)/N: Y

変更の確認

SDI REQUEST 'BI01/S' HAS BEEN EDITED

=> D BI01/S FUL

アラート登録の確認

NAME CREATED NOTES/TITLE

BI01/S 12 JAN 2017 SDI REQUEST FOR FILE CAPLUS BIODEGRADATION

COST CENTER NONE

UPDATE QUALIFIER UPM

DUPLICATE ELIMINATION YES

「重複除去する」の設定は引き継がれる

SEND SDI WITH NO ANSWERS YES

SDI RUN FREQUENCY WEEKLY

DISPLAY QUERY WITH RESULTS YES

DISPLAY CURRENCY MESSAGE YES

質問式が変更された

L6 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON BIODEGR? OR (MICROORG? OR BACTERIA) (S) DEGR?

L7 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON DRUG DELIVERY SYSTEM OR DDS

L8 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON L6 AND L7

L9 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON L8 AND (BIOL OR THU OR DGN OR BUU)/RL

L10 QUE SPE=ON ABB=ON PLU=ON L9 AND (JP OR US OR EP OR WO)/PC

■ 既存のマルチファイルアラートに新たなファイルの質問式を追加

その他の変更

(例) CAplus ファイルと INSPEC ファイルの既存のマルチファイルアラートに、COMPENDEX ファイルの質問式を追加します。

```

=> FILE COMPENDEX
=> S FUEL CELL AND (JA OR EN)/LA
L1 156667 FUEL CELL AND (JA OR EN)/LA

=> FILE CAPLUS INSPEC COMPENDEX

=> SDI EDIT MFILE FUELCELL/S
PARAMETER          SETTING
-----
SDI Name and Creation Date  FUELCELL/S          13 JAN 2017
SDI MFILE REQUEST
1 Title                  FUEL CELL
2 Cost Center            NONE
3 Method of Delivery     EMAIL
4 Email ID(s)            SUPPORT@JAIGI. OR. JP
5 Notification           YES
6 Highlighting           YES
7 Send SDI with No Answers  YES
8 Duplicate Elimination   YES
9 Display Query with Results YES
10 SDI Expiration Date   NOT SPECIFIED
ENTER LINE NUMBER(S) FOR CHANGE, NEXT, ADD, END, OR (?): ADD

-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: COMPENDEX
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END: FUELCELLCOM/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), ED OR ?:_
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ? : ALL
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N) : _
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N) : _
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100) : _
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y? : _
ENTER (NEXT), END, OR ? : END
SAVE THE CHANGES? (Y)/N : _

SDI REQUEST 'FUELCELL/S' HAS BEEN EDITED
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'FUELCELLCOM/S' FOR FILE COMPENDEX
SDI REQUEST 'FUELCELLCA/S' HAS BEEN EDITED
SDI REQUEST 'FUELCELLIN/S' HAS BEEN EDITED
    
```

新しく追加する COMPENDEX ファイルで実行する質問式を作成する

新たに追加するファイルも含めたマルチファイル環境に入る

SDI EDIT MFILE コマンドを用いて、既存の代表アラートを呼び出す

ファイルを追加する場合は ADD を入力

COMPENDEX 用の質問式

END で終了

変更の確認

マルチファイルアラート登録名 (代表名)

COMPENDEX ファイルの質問式が既存のマルチファイルアラートに追加された

CAplus, INSPEC ファイルのアラート登録名

■ 単一ファイルのアラートをマルチファイルアラートに変更

(例) 既存の CAplus ファイルのアラートを INSPEC ファイルとのマルチファイルアラートに変更します。

```

=> FILE INSPEC
=> S HEAT?(S) (RESIST?(S) FILM) AND (JA OR EN)/LA
L1 9229 HEAT?(S) (RESIST?(S) FILM) AND (JA OR EN)/LA
=> FILE CAPLUS INSPEC
=> SDI MFILE
MULTIFILE SDI GENERAL PARAMETERS
-----
ENTER MULTIFILE SDI REQUEST NAME ('AA011/S'), OR END: FILMMULTI/S
ENTER TITLE (NONE): FILM
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: _
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: _
ENTER EMAIL ID (0000T): SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N): Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N): Y
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N: _
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N: _
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE): _

-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: CAPLUS
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END: FILMCA/S
'FILMCA/S' IN USE AS A SINGLE FILE SDI
MOVE 'FILMCA/S' TO THIS MULTIFILE SDI? (Y)/N: Y
CHANGE FILE SPECIFIC PARAMETERS? (N)/Y: _

-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: INSPEC
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END: FILMINS/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), ED OR ? : _
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ? : ALL
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N) : _
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N) : _
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100) : _
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y? : _

MULTIFILE SDI HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'FILMMULTI/S'
QUERY FILMCA/S HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'FILMCA/S' FOR FILE CAPLUS
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'FILMINS/S' FOR FILE INSPEC
  
```

新しくアラート登録する INSPEC ファイルで実行する質問式を作成する

新たに追加するファイルも含めたマルチファイル環境に入る

SDI MFILE コマンドを用いて、マルチファイルアラートを登録する

マルチファイルアラート登録名(代表名)を入力する

既存のアラート名を入力

マルチファイルアラートに含める

マルチファイルアラートが作成された

代表のアラート登録名

CAplus, INSPEC ファイルのアラート登録名

アラートの削除

- アラートの削除は、DELETE コマンドで行います。

=> **DEL アラート登録名/S**

- ・ 登録されているアラートの削除は、どのファイルでも実行できます。
- ・ 登録されているアラート登録名の確認方法は p.16 をご覧ください。

- 単一ファイルのアラートの削除

```
=> DEL PATENT/S  
DELETE PATENT/S? (Y)/N:Y
```

← アラート登録名を指定して、登録の削除を指示する

← 削除の確認を求められるので、Y を入力する

- マルチファイルアラートの削除

- ・ マルチファイルアラート全体を削除したい場合

```
=> DEL FUELCELL/S  
FUELCELL/S
```

```
FUELCELLCA/S: CAPLUS MEMBER OF MULTIFILE SDI FUELCELL/S  
FUELCELLCOM/S: COMPENDEX MEMBER OF MULTIFILE SDI FUELCELL/S  
FUELINS/S: INSPEC MEMBER OF MULTIFILE SDI FUELCELL/S  
DELETE THESE ITEMS? (Y)/N:Y
```

← マルチファイルアラート全体を削除するには、マルチファイルアラート全体の登録名（代表名）を指定する

マルチファイルアラートを構成する個々のアラートも同時に削除される

- ・ マルチファイルアラート中の特定のファイルのみを削除したい場合

```
=> DEL FUELCELLCA/S
```

```
FUELCELLCA/S: CAPLUS MEMBER OF MULTIFILE SDI FUELCELL/S  
DELETE FUELCELLCA/S? (Y)/N:Y
```

← 該当ファイルのアラート登録名を指定して、登録の削除を指示する

マルチファイルアラートの代表登録名

アラートの発送確認

■ アラートの発送について

- ・ STN のアラートはファイルごとに決められたアラート実行日に実行されます。
 - 最初の発送は設定した実行頻度と異なる場合がありますが、二回目以降は設定した実行頻度通りに配送されます (p.13 参照)。

■ STNmail ファイル

- ・ 登録したメールアドレスに不備があった場合やメールサーバーのメンテナンス等で、登録したメールアドレスへ配送できなかった時は、STNmail ファイルに自動的に転送されます。
 - STNmail ファイルに、下記のような件名でメッセージが届きます。
“MAILER-DAEMON@cas.or MM/DD/YYYY Returned mail: see transcript”
- ・ アラート登録時に RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N) で、Y を設定した場合は、アラート発送の確認が STNmail ファイルでできます。
 - アラート実行確認後は、表示して不要になったメッセージを削除してください。
 - ✓ 一度表示した STNmail のメッセージは削除しない限り保管されます。
 - 表示していないメッセージは 180 日後に自動的に削除されます。

■ アラート実行の確認方法 (RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N) :Y 設定の場合)

```

=> FILE STNMAIL
*** YOU HAVE NEW MAIL ***
=> READ MAIL
3 MESSAGES 2 UNREAD IN MAIL

1 0000T (SUZUKI HANAKO 01/13/2017 ABQ0252C SENT TO SUPPORT@JAI
2* 0000T (SUZUKI HANAKO 01/13/2017 ABQ0257C SENT TO SUPPORT@JAI
3* 0000T (SUZUKI HANAKO 01/13/2017 ABQ0261C SENT TO S
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:V_2

TO: 0000T (SUZUKI HANAKO)
TO: SUPPORT@JAICI. OR. JP
FROM: 0000T (SUZUKI HANAKO)
SUBJECT: ABQ0257C SENT TO SUPPORT@JAI

ABQ0257C 13 JAN 2017 03:07:52

SDI REQUEST 'PATENT/S'
PATENTS
RUN # 002 - JAN 13, 2017

79 ANSWERS PRINTED IN FORMAT 'STD ABS'
IN FILE 'CAPLUS'
USING QUERY:
L1 QUE (MERCK OR PFIZER OR BAYER)/PA
L2 79 SEA FILE=CAPLUS L1 AND 20170106-20170112/UP

January 13, 2017 at 01:33:28.
CAplus File

Patent Agency Fully indexed patent documents CAplus is indexing
(ISO Code) in CAplus are complete through patent information
issuing date: through:

USPTO (US/PC) 13 Dec 2016 (20161213/PD) 10 Jan 2017
EPO (EP/PC) 14 Dec 2016 (20161214/PD) 11 Jan 2017
GPO (DE/PC) 08 Dec 2016 (20161208/PD) 05 Jan 2017
JPO (JP/PC) 14 Dec 2016 (20161214/PD) 11 Jan 2017
:

For patent coverage information, see
www.cas.org/expertise/cascontent/caplus/patcoverage/index.html

PRINT REQUEST ABQ0257C HAS BEEN FORMATTED AND MAILED ELECTRONICALLY TO
SUPPORT@JAICI. OR. JP.

ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:DEL 2
ENTER (VIEW), ANSWER, FORWARD, MOVE OR ?:END
0 MESSAGES MOVED 1 MESSAGES DELETED
OK TO DELETE? (Y)/N/?:_

```

STNmail ファイルに入る

新しいメールがある場合に表示されるメッセージ

READ MAIL を実行する

未読のメッセージにはアスタリスク (*) が付く

アラートが実行され SUPPORT@JAICI.OR.JP へ送られている

メッセージ番号 2 の表示を指定

このアラートの回答は既に support@jaici.or.jp に配信された

メッセージを削除する

単一ファイルアラート登録例 1 – 特許 (WPINDEX/WPIDS/WPIX)

- オリンパス株式会社の新しい特許をウォッチングします。

```

=> FILE WPINDEX
                                     WPINDEX ファイルに入る

=> S OLYMPUS/PA OR OLYU/PACO
L1      55314 OLYMPUS/PA OR OLYU/PACO

=> SDI
                                     アラート登録を開始するため SDIコマンドを入力
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), ED, UPP, UPAB, UPCR, EDCR, UPWX, UPB, UPKW, UPA, UPTC,
UPEQ OR ?:UPP
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:OLYMPUS/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TITLE (NONE):OLYMPUS
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (0000T):SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):
ENTER PRINT FORMAT (STD) OR ?:ALL
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - WEEKLY, (EVERYUPDATE), MONTHLY, OR ?::
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'OLYMPUS/S'
    
```

① 更新コードの指定
対応特許を含めた特許情報に関するアラートのため UPP

② 重複除去の指定
対応特許の追加もウォッチングしたいので N または . (ピリオド)

- WPI ファイルのアラートのお勧め設定

入手したい回答	① 更新コード	② 重複除去
対応特許も含めた世界中の特許情報	UPP	N または . (ピリオド)
新しい発明に関する最新の特許情報 (対応特許の追加は不要)	UP	Y

単一ファイルアラート登録例 2 – 特許 (CAplus)

- 生分解性ポリマーに関する世界中の最新特許情報を CAplus ファイルで毎週ウォッチングします。ただし、対応特許の追加は不要です。

```

=> FILE CAPLUS
=> S BIODEGR?(2A)?POLY? AND C08!/IPC
L1 10499 BIODEGR?(2A)?POLY? AND C08!/IPC

=> SDI
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ?:UPM
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:BIOPOLY/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TITLE (NONE):BIODEGRADABLE POLYMER
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (OOO0T):SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?:BIB ABS
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - DAILY, (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ?:
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'BIOPOLY/S'
  
```

CAplus ファイルに入る

アラート登録を開始するため SDI コマンドを入力

① 更新コードの指定
新しい発明に関するアラートのため UPM

② 重複除去の指定
対応特許の追加は不要なので Y

- CAplus ファイルのアラートのお勧め設定

入手したい回答	① 更新コード	② 重複除去
対応特許も含めた世界中の特許情報	UPM	N または . (ピリオド)
	* 重複除去を N にすると、既出のレコードが更新された場合に再度表示されます	
新しい発明に関する最新の情報 (対応特許の追加は不要)	UPM	Y

- ・ REGISTRY ファイルから CAplus ファイルへのクロスオーバー検索を含む検索式をアラート登録したい場合は、SMARTacker で登録します。(p.36)

単一ファイルアラート登録例 3 – 特許 (INPADOCDB/INPAFAMDB)

- 欧州特許 EP3104886/PN に対する登録特許発行、および特許の経過情報（法的状況）を毎週ウォッチングします。

- ・ 特定の公報に関する情報のみをウォッチングしたい場合は、INPADOCDB ファイルを利用します。

```

=> FILE INPADOCDB
=> S EP3104886/PN
L1      1 EP3104886/PN

=> SDI
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPA, UPFA, UPM, UPFL, UPCC, EDLS, UPBB, UPFE, EDPR, ED,
EDP, EDF, UPFD, UPFP, UPFC, UPFB, UPLS OR ?:EDLS
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:EP1/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TITLE (NONE):EP3104886
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (OOO0T):SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):
ENTER PRINT FORMAT (BIB.M) OR ?:BIB.M LSUP
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (10):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - (WEEKLY), MONTHLY, OR ?:
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'EP1/S'
  
```

INPADOCDB ファイルに入る

アラート登録を開始するため SDI コマンドを入力

① 更新コードの指定
同一出願に基づく特許と法的状況のアラートのため EDLS

② 重複除去の指定
同一出願に基づく特許と法的状況をウォッチングしたいので N または . (ピリオド)

③ 表示形式の指定
特許情報は BIB.M, 更新分の法的状況は LSUP

■ INPADOCDB ファイルのアラートのお勧め設定

入手したい回答	① 更新コード	② 重複除去	③ 表示形式
新しい公報の追加と法的状況の追加	EDLS	N または . (ピリオド)	BIB.M LSUP
法的状況の追加	UPLS		

- ・ 表示形式は、BIB.M の他、通常の表示形式も利用できます。
- ・ LSUP 表示形式は更新した法的状況を表示するアラート専用の表示形式です。
 - － 更新分以外の法的状況も表示する場合は、LS 表示形式など利用します。

■ 欧州公開特許 EP3104886 と同一発明である世界中の特許発行状況（特許ファミリー情報）およびそれらの特許の経過情報（法的状況）を毎月ウォッチングします。

- ・ 特許ファミリー情報をウォッチングしたい場合は、INPAFAMDB ファイルを利用します。

```

=> FILE INPAFAMDB
=> S EP 3104886/PN
L1          1 EP 3104886/PN

=> SDI
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPA, UPFA, UPM, UPFL, UPCC, EDLS, UPBB, UPFE, EDPR, ED,
EDP, EDF, UPFD, UPFP, UPFC, UPFB, UPLS OR ?:UPFE
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:EP2/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:_
ENTER TITLE (NONE):EP3104886 FAMILY
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:_
ENTER EMAIL ID (OOO0T):SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):_
ENTER PRINT FORMAT (BRIEF) OR ?:CFAM FFAMED4
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:_
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):_
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):_
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):_
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:_
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:_
ENTER SDI RUN FREQUENCY - (WEEKLY), MONTHLY, OR ?:MONTHLY
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):_
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'EP2/S'
  
```

INPAFAMDB ファイルに入る

アラート登録を開始するため SDI コマンドを入力

① 更新コードの指定
 特許ファミリー情報と法的状況の
 アラートのため UPFE

② 重複除去の指定
 特許ファミリーや法的状
 況をウォッチングしたい
 ので N または
 . (ピリオド)

③ 表示形式の指定
 特許ファミリー全体は
 CFAM, 更新分の特許ファ
 ミリーと法的状況は
 FFAMED4

④ 実行頻度の指定

■ INPAFAMDB ファイルのアラートのお勧め設定

入手したい回答	① 更新コード	② 重複除去	③ 表示形式	④ 実行頻度
特許ファミリー情報と その法的状況の追加	UPFE	N または . (ピリオド)	CFAM FFAMED	WEEKLY
			CFAM FFAMED4	MONTHLY
特許ファミリー情報の 追加	UPFP		CFAM FFAMED	WEEKLY
			CFAM FFAMED4	MONTHLY
特許ファミリーの法的 状況の追加	UPFL		CFAM LFAMUP	WEEKLY
			CFAM LFAMUP4	MONTHLY

- ・ FFAMED, LFAMUP 関連表示形式は更新した特許ファミリーや法的状況を表示するアラート専用の表示形式です。

- 更新分以外の特許ファミリー情報や法的状況も表示する場合は、他の表示形式を利用します。

単一ファイルアラート登録例 4 - 化学物質 (REGISTRY)

■ REGISTRY ファイルで、メタクリル酸メチル (MMA) を含む新規ポリマーをウォッチングします。

- ・ REGISTRY ファイルでは、化学構造検索または辞書検索を用いたアラートが登録できます。

```
=> FILE REGISTRY
=> S 80-62-6/CRN AND PMS/CI
L1 112820 80-62-6/CRN AND PMS/CI

=> SDI L1
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:MMA/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TITLE (NONE):MMA POLYMER
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (0000T):SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y
ENTER PRINT FORMAT (IDE) OR ?:_
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:_
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):_
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):_
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):_
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:_
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:_
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):_
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'MMA/S'
```

REGISTRY ファイルに入る

アラート登録を開始するため SDI コマンドを入力

重複除去の指定
一度得られた物質は
不要のため Y

■ REGISTRY ファイルのアラートのお勧め設定

- ・ 新規物質の調査では通常、物質が一度得られれば良いため、重複除去の設定は Y を入力します。
- ・ REGISTRY ファイルでは、更新コードが一つしかないため設定は不要です。

■ REGISTRY ファイルのアラート利用上の注意

- ・ 構造検索と辞書検索を組み合わせた質問式は、アラート登録できません。
 - SMARTracker (p.36) のアラート登録では、REGISTRY ファイルで構造検索と辞書検索を組み合わせた検索式を利用できます。
- ・ アラートでは追加・更新された物質を対象に検索が実行されるため、サンプル検索の際に INCOMPLETE でもアラートは実行できる場合があります。ただし、回答件数が 5,000 件を超える場合はアラートが実行されません。

■ 特定の構造を持つ新規物質についてウォッチングします。

```

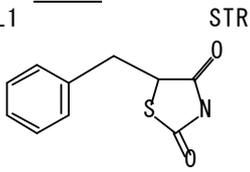
=> FILE REGISTRY
REGISTRY ファイルに入る

=>
Uploading C:\Users\***\Documents\STN Express 8.6\Queries\TEST1.str

L1      STRUCTURE UPLOADED

=> D_QUE
L1      STR

```



```

Structure attributes must be viewed using the Structure Drawing program.

=> S L1
サンプル検索を実行する (アラート登録であればフルファイル検索は不要)
SAMPLE SEARCH INITIATED 16:53:35 FILE 'REGISTRY'
SAMPLE SCREEN SEARCH COMPLETED - 5544 TO ITERATE

100.0% PROCESSED          5544 ITERATIONS          50 ANSWERS
INCOMPLETE SEARCH (SYSTEM LIMIT EXCEEDED)
SEARCH TIME: 00.00.01

FULL FILE PROJECTIONS:  ONLINE  **COMPLETE**
                        BATCH  **COMPLETE**
PROJECTED ITERATIONS:   106414 TO 115346
PROJECTED ANSWERS:      8156 TO 10764

L2      50 SEA SSS SAM L1

=> SDI
アラート登録を開始するため SDIコマンドを入力
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END): L1
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END: STR/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER TYPE OF SEARCH (SSS), CSS, FAMILY, OR EXACT:
ENTER TITLE (NONE):
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (OOO0T): SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N): Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N): Y
ENTER PRINT FORMAT (IDE) OR ?:
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'STR/S'

```

アラート登録の場合は INCOMPLETE でもよい

構造式の L 番号, サンプル検索の L 番号どちらでもよい

構造検索のタイプ

重複除去の指定
一度得られた物質は不要のため Y

SMARTracker 登録例 5 – 文献 (REGISTRY/CAplus)

■ 特定の物質に関する最新の文献情報を CAplus ファイルで、毎週ウォッチングします。

- ・ REGISTRY ファイルから CAplus/CA ファイルへのクロスオーバーを含むアラートは SMARTracker を利用します。

=> FILE CAPLUS REGISTRY

=> SDI XFILE

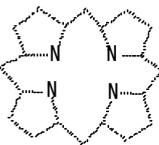
- SMARTracker では関心のある物質（新規化学物質および既知化学物質）の最新の文献情報を入手できます。

```

=> FILE REGISTRY ← REGISTRY ファイルに入る
=>
Uploading C:\Users\×××\Documents\STN Express 8.6\Queries\TEST2.str

L1      STRUCTURE UPLOADED

=> D_QUE
L1      STR



Structure attributes must be viewed using the Structure Drawing program.

=> S L1 ←
FULL FILE PROJECTIONS:  ONLINE  **COMPLETE**
                        BATCH  **COMPLETE**
PROJECTED ITERATIONS:   446733 TO 464827
PROJECTED ANSWERS:     144649 TO 155031

L2      50 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL
FULL SEARCH INITIATED 17:04:06 FILE 'REGISTRY'
FULL SCREEN SEARCH COMPLETED - 457539 TO ITERATE

100.0% PROCESSED    457539 ITERATIONS                151696 ANSWERS
SEARCH TIME: 00.00.05

L3      151696 SEA SSS FUL L1

=> FILE CAPLUS ← CAplus ファイルに入る

=> S L3/BIOL
L4      73871 L3/BIOL
              (L3 (L) BIOL/RL)

=> S L4 AND (DNA OR DEOXYRIBONUCLEIC ACID# OR DEOXYRIBO? (A) (NUCLEIC ACID#)) (S) (STACK?
OR INTERACT? OR COMPLEX?)
L5      873 L4 AND (DNA OR DEOXYRIBONUCLEIC ACID# OR DEOXYRIBO? (A) (NUCLEIC
ACID#)) (S) (STACK? OR INTERACT? OR COMPLEX?)

```

この例ではフルファイル検索を実行しているが、アラートを登録するだけの場合はサンプル検索の結果をクロスオーバーすればよい。
* INCOMPLETE でも設定が可能な場合がある (p.34)

```

=> FILE CAPLUS REGISTRY ← CPlus と REGISTRY のマルチファイル環境に入る
=> SDI XFILE ← SMARTracker を登録する場合は SDI XFILE コマンドを入力する
ENTER QUERY L# FOR SDI REQUEST OR (END):L5 ← REGISTRY ファイルからのクロスオーバー
検索を含む L 番号を入力
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ?:UPM ←
ENTER SDI REQUEST NAME, (AA011/S), OR END:DNA/S
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:_
ENTER TYPE OF SEARCH (SSS), CSS, FAMILY, OR EXACT:_
ENTER TITLE (NONE):DNA STACKING
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:_
ENTER EMAIL ID (000T):SUPPORT@JAICI. OR. JP
SUPPORT@JAICI. OR. JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y ←
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?:BIB ABS HITSTR ← CPlus ファイルの表示形式
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:_
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):_
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):_
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):_
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:_
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:_
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N:_
ENTER SDI RUN FREQUENCY - (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ?:_
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):_
QUERY L5 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'DNA/S'

```

① 更新コードの指定
網羅的な調査する場合は UPM

② 重複除去の指定
一度ヒットした文献は不要のため Y

■ SMARTracker で登録できる質問式

- ・ REGISTRY ファイルの複数の L 番号（10 個まで）を用いて CPlus/CA ファイルにクロスオーバーした結果についてアラート登録できます。
- ・ REGISTRY ファイルでは、構造検索，辞書検索に加え，構造検索と辞書検索を組み合わせた検索式も利用できます。

■ SMARTracker のお勧め設定

目的	① 更新コード	② 重複除去
最新の文献および新しい発明に関する特許情報 (対応特許の追加は不要)	UPM	Y

■ SMARTracker 利用上の注意

- ・ SMARTracker のアラート質問式は SDI EDIT コマンドで編集できません。
 - 質問式を変更したい場合は，新たに別のアラートを登録してください。
- ・ 対応特許の追加を網羅的に含めたウォッチングはできません。
- ・ 更新コードに ED は利用しないでください。

マルチファイルアラートとパッケージアラートの比較

■ マルチファイルアラートとパッケージアラート

- ・ マルチファイル環境下でアラートを登録します。

=> **SDI MFILE**

← マルチファイルアラート

=> **SDI MFILE PACKAGE**

← パッケージアラート

■ マルチファイルアラートとパッケージアラートの比較

- ・ どちらも複数のデータベースを用いたアラートですが、配信頻度が異なります。

アラート種類	マルチファイルアラート	パッケージアラート
配信頻度	<p>分割配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各ファイルの回答を、アラートの実行ごとに配信 	<p>一括配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ファイルの回答を、毎週あるいは毎月まとめて配信
速報性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ファイルのアラート実行日によっては、速報性が低くなることもある
表示形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各ファイルで、異なった表示形式を指定できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ファイルで、共通の表示形式を指定する
重複除去	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各ファイルのアラート実行時に、それまで得られた回答の重複と、ファイル間の回答の重複を除去 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎週、あるいは月末の配信時に、それまで得られた回答の重複とファイル間の回答の重複を除去

- ・ パッケージアラートの毎週は、通常毎週月曜に回答が配信され、毎月は通常月末に回答が配信されます。
- ・ パッケージアラートの配信頻度（月末⇔毎週）はいつでも変更できます。
- ・ 既存の単一アラートをマルチファイルアラートやパッケージアラートに変更できます。（変更方法は p.26 参照）。
- ・ 既存のマルチファイルアラートやパッケージアラートに、新たなファイルを追加可能です。（変更方法は p.25 参照）。

■ マルチファイルアラートとパッケージアラート利用上の注意点

- ・ 既存のマルチファイルアラートをパッケージアラートに変更したり、既存のパッケージアラートをマルチファイルアラートに変更することはできません。

■ アラート配信イメージ

・ マルチファイルアラート

分割配信

(例) ファイル A と B のマルチファイルアラート
(各ファイルのアラート実行頻度 : 毎週)

- 各ファイルの回答はアラートの実行ごとに配信されるため、この月のアラートの配信頻度は 9 回です。

- A ファイル : 14 日に受け取る回答は 8 日~14 日分の結果
- B ファイル : 16 日に受け取る回答は 10 日~16 日分の結果

□ : A ファイルの実行日, ○ : B ファイルの実行日, ■ : 配信日

日	月	火	水	木	金	土
				1	②	3
4	5	6	7	8	⑨	10
11	12	13	14	15	⑬	17
18	19	20	21	22	⑳	24
25	26	27	28	29	㉑	31

- 通常, アラート実行日または翌日に回答が配信されます。

・ パッケージアラート

一括配信

(例) ファイル A と B のパッケージアラート
(パッケージアラートの配信頻度 : 毎週)

- 全ファイルの回答を, アラートの実行ごとではなく, まとめて配信します。
この月のアラートの配信は 4 回です。

- 19 日に受け取る回答は
 - A ファイル : 14 日に実行された回答 (8 日~14 日分の結果)
 - B ファイル : 16 日に実行された回答 (10 日~16 日分の結果)

□ : A ファイルの実行日, ○ : B ファイルの実行日, ■ : 配信日

日	月	火	水	木	金	土
				1	②	3
4	5	6	7	8	⑨	10
11	12	13	14	15	⑬	17
18	19	20	21	22	⑳	24
25	26	27	28	29	㉑	31

- 通常, 毎週月曜に回答が配信されます。

マルチファイルアラート登録例 - 文献 (MEDLINE/EMBASE/CAplus)

- MEDLINE, EMBASE, CAplus ファイルを用いて, 肺がん治療に関する最新の文献情報を毎週ウォッチングします.

- ・ 最新情報を得るために, MEDLINE, EMBASE ファイルの更新コードは UP を用い, CAplus ファイルの更新コードは UPM を用います. また一度得られた文献は不要のため重複除去を設定します.

```

=> FILE MEDLINE

=> S LUNG NEOPLASMS+NT/CT (L) TH./CT
L1      79162 LUNG NEOPLASMS+NT/CT (L) TH./CT

=> FILE EMBASE

=> S LUNG CANCER+NT/CT (P) TH/CT
L2      2918 LUNG CANCER+NT/CT (P) TH/CT

=> FILE CAPLUS

=> S (LUNG OR PULMON?) (S) (CARCINO? OR CANCER? OR TUMOR?) (L) (THERAP? OR TREAT? OR
SURGERY OR OPERAT?)
L3      73343 (LUNG OR PULMON?) (S) (CARCINO? OR CANCER? OR TUMOR?) (L) (THERAP?
OR TREAT? OR SURGERY OR OPERAT?)

=> FILE MEDLINE EMBASE CAPLUS

=> SDI MFILE
MULTIFILE SDI GENERAL PARAMETERS
-----
ENTER MULTIFILE SDI REQUEST NAME ('AA011/S'), OR END:LUNG/S
ENTER TITLE (NONE):LUNG CANCER
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE:
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS:
ENTER EMAIL ID (0000):SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N:
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N:
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE):

-----
MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: MEDLINE
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END:LUNGMED/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END:L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, UPI OR ?:UP
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?:ALL
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - EVERYUPDATE, (WEEKLY), MONTHLY, OR ?:

```

各ファイルで適切な検索式を作成

マルチファイル環境に入る

マルチファイルアラートを登録する場合は SDI MFILE コマンドを入力する

重複除去の指定
ファイル間の重複を除くため Y

MEDLINE 用の質問式

更新コードの指定
MEDLINE ファイルは UP を利用

```

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: EMBASE
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END: LUNGEMB/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L2
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, EDAL, UPAL, UPI OR ?: UP
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?: ALL
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ?:_

-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: CAPLUS
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END: LUNGCAP/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L3
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ?: UPM
ENTER PRINT FORMAT (BIB) OR ?: BIB ABS
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N):
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N):
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER RUN (100):
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?:
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N:
ENTER SDI RUN FREQUENCY - DAILY, (WEEKLY), BIWEEKLY, OR ?:_
MULTIFILE SDI HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNG/S'
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGMED/S' FOR FILE MEDLINE
QUERY L2 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGEMB/S' FOR FILE EMBASE
QUERY L3 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGCAP/S' FOR FILE CAPLUS

```

EMBASE用の質問式
 更新コードの指定
 EMBASEファイルはUPを利用

CAplus用の質問式
 更新コードの指定
 CAplusファイルはUPMを利用

代表のアラート登録名
 各ファイルのアラート登録名

■ マルチファイルアラートのポイント

- ・ マルチファイルアラートの場合は、一般的に重複除去を設定するのがお勧めです。
 - 複数ファイルで同じ文献がヒットした場合、重複して表示するのを防ぎます。
 - 同一ファイル中で同じ文献が再度ヒットした場合、重複して表示するのを防ぎます。ただし、特許情報を含むファイルで重複除去を設定した場合、対応特許情報や法的状況をウォッチングすることはできません。

パッケージアラート登録例 – 文献 (MEDLINE/EMBASE/CAPLUS)

■ MEDLINE, EMBASE, CAPLUS ファイルを用いて, 肺がん治療に関する最新の文献情報を毎週ウォッチングします.

- ・ 前ページと同じ内容ですが, 全ファイルの回答をまとめて確認したい場合は, パッケージアラートを登録します.
- ・ 最新情報を得るために, MEDLINE, EMBASE ファイルの更新コードは UP を用い, CAPLUS ファイルの更新コードは UPM を用います. また一度得られた文献は不要のため重複除去を設定します.

```

=> FILE MEDLINE

=> S LUNG NEOPLASMS+NT/CT (L) TH./CT
L1      79162 LUNG NEOPLASMS+NT/CT (L) TH./CT

=> FILE EMBASE

=> S LUNG CANCER+NT/CT (P) TH/CT
L2      2918 LUNG CANCER+NT/CT (P) TH/CT

=> FILE CAPLUS

=> S (LUNG OR PULMON?) (S) (CARCINO? OR CANCER? OR TUMOR?) (L) (THERAP? OR TREAT? OR
SURGERY OR OPERAT?)
L3      73343 (LUNG OR PULMON?) (S) (CARCINO? OR CANCER? OR TUMOR?) (L) (THERAP?
OR TREAT? OR SURGERY OR OPERAT?)

=> FILE MEDLINE EMBASE CAPLUS

=> SDI MFILE PACKAGE
MULTIFILE SDI GENERAL PARAMETERS
-----
ENTER MULTIFILE SDI REQUEST NAME ('AAO11/S'), OR END: LUNGPACK/S
ENTER TITLE (NONE): LUNG CANCER
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: _
ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: _
ENTER EMAIL ID (0000): SUPPORT@JAICI.OR.JP
SUPPORT@JAICI.OR.JP
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N): Y
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N): Y
SET FILE ANSWER PREFERENCE FOR DUPLICATE REMOVAL? (N)/Y: Y
CURRENT FILE PREFERENCE:      1) MEDLINE
                              2) EMBASE
                              3) CAPLUS

ENTER THE NUMBER OF THE FIRST PREFERRED FILE (OR END): 1
CURRENT FILE PREFERENCE:      1) MEDLINE
                              2) EMBASE
                              3) CAPLUS

ENTER THE NUMBER OF THE NEXT PREFERRED FILE (OR END): 3
FILE PREFERENCE:              1) MEDLINE
                              2) CAPLUS
                              3) EMBASE
  
```

各ファイルで適切な検索式を作成

マルチファイル環境に入る

パッケージアラートを登録する場合は
SDI MFILE PACKAGE コマンドを入力する

重複除去の指定
ファイル間の重複を
除くため Y

優先して残すファイルを
決定 Y

優先して残すファイルを
番号で指定

次に優先して残すファ
イルを番号で指定

ファイルの優先順位が表示される

```

ENTER PRINT FORMAT (FILEDEFAULT) OR ? : ALL
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N : _
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N) : _
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N) : _
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER FILE (100) : _
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y? : _
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N : _
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N : _
ENTER FREQUENCY OF DELIVERY (MONTHLY) OR WEEKLY : WEEKLY
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE) : _
-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: MEDLINE
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END : LUNGPACKMED/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END : L1
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, UPI OR ? : UP
-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: CAPLUS
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END : LUNGPACKCA/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END : L3
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ? : UPM
-----

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: EMBASE
-----
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA011/S') OR END : LUNGPACKEMB/S
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END : L2
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, EDAL, UPAL, UPI OR ? : UP
MULTIFILE SDI HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGPACK/S'
QUERY L1 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGPACKMED/S' FOR FILE MEDLINE
QUERY L3 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGPACKCA/S' FOR FILE CAPLUS
QUERY L2 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'LUNGPACKEMB/S' FOR FILE EMBASE

```

パッケージアラートの
実行頻度を毎週に設定

MEDLINE 用の質問式

CAplus 用の質問式

EMBASE 用の質問式

代表のアラート登録名

各ファイルの
アラート登録名

■ パッケージアラートのポイント

- ・ パッケージアラートの場合は、一般的に重複除去を設定するのがお勧めです。
 - 重複除去の際に優先して残すファイルを指定できます。
 - ただし、特許情報を含むファイルで重複除去を設定した場合、対応特許情報や法的状況をウォッチングすることはできません。
- ・ ファイルの実行日によっては、回答の受け取りが遅れる場合があります（特に毎月のパッケージアラートの場合）。速報性を重視する場合は、通常のマルチファイルアラートを使うことをお勧めします。

